

全体の概況

2022年度は、本格的な日常回帰への途上の年となりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症は未だにその影響を強く世間に残し、多くの人々の働き方や生活に変化をもたらしました。「リモート」が定着し、人々が「動く」「会う」「集まる」機会も大きく減少したものと思われます。国内旅行支援等も一定の効果はあったものの利用者は以前とは比べるべくもなく、また徐々に海外からの入国者も増えてきたとはいえまだまだコロナ前には程遠い状況です。

そんななか当協会では、協会の目的である「青少年健全育成」のために新大阪・長居・羽衣・貝塚の4施設の管理・運営とそれら施設を拠点に各種事業を安全に充分配慮しながらすすめました。日本の青少年運動は少子化や環境変化・子供達の志向の変化・指導者不足もあり、大変厳しい状況が続いておりますが利用者のニーズに沿った提案・利用者目線での快適な環境作りを心がけました。

各種事業につきましては、世間情勢を見ながら慎重かつ安全を強く意識しながら徐々に再開しました。春先より学校団体・子供団体からの問い合わせが増加したものの実施については大変慎重で、特に夏休みの8月はキャンセルが相次ぎました。また個人向けの事業につきましては、人数を制限しての募集でも慎重で定員割れすることも多く見られました。特に年配の利用者の慎重な行動が目立ちました。会議やセミナー利用も、年の前半は大変低調でしたが秋口あたりより利用が増え始め徐々に回復してきております。協会全体としましては年末あたりから回復が顕著となり春休みの3月には2018年に迫る実績となり、また5月以降の予約・問い合わせも大変好調で今後大いに期待しております。

2022年度はあらためて我々協会の存在意義・社会的使命を意識しながら、今後未来に向けて求められていることをしっかりと考える年となりました。今こそコロナ前までの我々の価値観や存在自体を大きく見直し利用者ニーズを強く意識した新しい挑戦を進めてまいります。コロナ禍で今まで自由にできなかった自然体験やスポーツ・旅行企画等、新しいニーズに対応した提案をしていきます。ただ「宿泊する」「利用する」だけでなく「魅力的な体験ができる」その拠点としての役割をしっかり果たしてまいります。

1. 事業報告

(1) 事務局

6月の理事会・評議員会において、退任される理事に代わって、新たな理事が選任され、専務理事が交代となりました。また、コロナ禍からの脱却は想定上のものであるとの認識のもと、予算の達成度合いに一喜一憂することなく、常にさらなる利用者獲得のための取組みを行いました。

コロナ禍からの立ち直りは十分ではありませんでしたが、後半は特に利用者数の回復が進み、賑わいが戻ってきました。2025年の大阪・関西万博も視野に入れ、年度末には欠員補充および増員のための職員募集を行い、合計7名を採用しました(4月1日入職を含む)。

マスクの着用は、政府の方針に従い、3月13日から利用者への要請はしないこととし、事務所や受付カウンターのアクリル板や防護シートは順次撤去するよう各事業部に通達しました。

① 会議・研修・その他主な出来事

- ・2022年度第1回理事会(6月9日)
- ・2022年度第1回評議員会(6月24日)
- ・2022年度第2回理事会(7月14日・書面表決)
- ・人権研修(新大阪事業部の9月21日を皮切りに、今年度は各事業部毎に実施)
- ・2022年度第3回理事会(11月11日)
- ・公益法人認定法による立入検査(1月25日)
- ・大阪ユースホステル協会職員全体研修会(2月15日)
- ・2022年度第4回理事会(2023年3月10日)

② 主催・自主事業等

<こども事業>

- ・実施事業なし

<ウォーキング事業>

- ・一発チャレンジ100km ウォーキング(5月) 中止(※1)
- ・日帰りウォーク・検定ウォーク 中止(※1)
- ・伊勢迄歩講(12月)は、番外編として大晦日から元旦にかけて宿泊を含まない短い行程(60km)で実施。参加者23人。

以降、新型コロナウイルスの影響による中止の場合、「中止(※1)」と記載します。

ここには、施設の休館によるもの、主催者・共催者・講師の判断によるものを含みます。

③ ボランティアリーダーの活動

- ・ホスティングコーディネーター(こども) ボランティアリーダー9名

下半期に日帰り事業を予定していたが、7～8月の感染再拡大により中止とした。

- ・ALC(ウォーキング) ボランティアリーダー7名
定例会はリモートで実施した。

- ・国際奉仕団(国際交流) ボランティアリーダー3名
活動を休止中
- ・トラベルアドバイザー(旅行相談) ボランティアリーダー3名
8月1件(1名)、9月1件(1名)の旅行相談があった。
- ・ボランティア委嘱会・ボランティア募集説明会の実施 中止(※1)

④ 協力・参加・出展事業等

- ・子どもカーニバル(4月24日) 態勢が整わず、出展断念。
- ・モンベルフェア(7月28日～8月4日 オンラインで開催) 20組40名に「新大阪・大阪市立長居・大阪国際の各ユースホステル」で使える宿泊券プレゼントを実施。3組6名の利用があった。

⑤ 会員数の実績 (1～12月)

(単位:人)

	2022年	2021年	前年比
全国	12,598	13,852	90.9%
大阪	149	128	116.4%

2019年 全国23,244人、大阪341人

大阪在住の会員であっても、デジタル会員証などシステムでの受付は大阪にカウントされません。

⑥ 宿泊者数の実績 (1～12月)

(単位:人)

	2022年	2021年	前年比
全国計	132,641	67,380	196.9%
大阪府下計	19,429	7,047	275.7%
大阪 YH 協会計	18,919	6,968	271.5%

2019年 全国計319,908 大阪府下計53,523 大阪 YH 協会計42,693

⑤⑥は日本ユースホステル協会5月20日現在集計による

⑦ 賛助会員 (法人 25 社 221 口)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 大阪運輸倉庫株式会社 | 大阪ガス株式会社 |
| 公益財団法人大阪観光局 | 一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会 |
| 株式会社大林組 | 寿不動産株式会社 |
| サントリーホールディングス株式会社 | サントリー興産株式会社 |
| サントリーコーポレートビジネス株式会社 | 株式会社城東輪業社 |
| 学校法人清風明育社 | 株式会社銭高組 |
| ダイキン工業株式会社 | 大日本除虫菊株式会社 |
| 株式会社竹中工務店 | 玉造稻荷神社 |
| 東洋製罐株式会社 | 西日本旅客鉄道株式会社 |
| 日本生命保険相互会社 | パナソニック株式会社 |
| 美津濃株式会社 | 株式会社三井住友銀行 |
| 株式会社三菱 UFJ 銀行 | 株式会社モンベル |
| 株式会社安井建築設計事務所 | |

(2) 新大阪ユースホステル

政府・自治体の旅行支援の促進や、入国制限の緩和により国内外の利用者が増加し、スポーツ大会や団体においても活動を再開する傾向が見られ、コロナ前の半分近くまで宿泊者数が戻りました。

11月には食堂の席数を従来の80席に戻すとともに、感染対策として個人利用者を実施していたドミトリールームの個室対応を取りやめ、相部屋利用を再開しました。

利用者獲得のための施策として、従来からの宿泊プランの広報を強化するとともに、春休みをターゲットに子どもたちの自立の一助となるよう小中学生旅行応援プラン(保護者の同行不要、施設スタッフによる見守りを実施)などを行いました。これにより中学生グループの利用が増加しました。また、春休みや週末を中心に、卒業旅行や家族旅行で賑わい、団体が戻りきらない部分を埋めることとなりました。

① -1 施設管理(大阪市立青少年センターとして、施設全体で実施)

- ・消化ポンプ呼水槽取替(4月)
- ・舞台設備点検(6・9・12・3月)
- ・防火対象物点検(7月)
- ・建築、防火設備検査(7・2月)
- ・消防機器点検(7・2月)
- ・舞台照明点検(7・12月)
- ・空調設備点検(8月)
- ・煤煙測定実施(9月)
- ・舞台映像・音響機器保守点検(2・3月)

① -2 施設管理(宿泊ゾーンとして実施)

- ・1002号室カラン修理部品交換(5月)
- ・浴室換気ファン更新(5月)
- ・女子シャワー室の換気扇取替(6月)
- ・916号室の空調修理(6月)
- ・厨房用洗濯機の新規購入と故障品の廃棄(7月)
- ・10階トイレ配管詰まりの補修(8月)
- ・10階厨房壁タイル補修工事(9月)
- ・男子シャワールーム壁面修繕(10月)
- ・相部屋利用の再開・食堂定員を80名に緩和(11月)
- ・10階女子更衣室 空調室外機部品交換(12月)
- ・女子浴室排水溝補修・男子シャワー室扉交換(1月)
- ・インターネット回線不通による緊急修繕(2月)
- ・男子シャワー室扉、女子シャワー室壁面破損修理(3月)

② 行事・キャンペーン・宿泊プラン等

・大阪いらっしやいキャンペーン	315件	389人
・小中学生応援プラン	88件	355人
・夜行バスプラン	5件	5人
・観劇・ライブプラン	4件	5人
・就活プラン	5件	5人
・エキマルシェチケット付きプラン	20件	24人
・スポーツ観戦プラン	7件	10人

③ 利用状況

(単位:人、%)

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	内団体人数	団体数
4月	350	48	301	627.1%	74	4
5月	700	0	381	-----	188	3
6月	350	28	323	1153.6%	127	5
7月	1,000	169	783	463.3%	597	8
8月	1,900	139	865	622.3%	608	17
9月	1,500	52	505	971.2%	303	12
上半期計	5,800	436	3,158	724.3%	1,897	49
10月	1,400	143	423	295.8%	108	3
11月	1,600	171	669	391.2%	219	8
12月	1,300	548	1,279	233.4%	539	12
1月	1,000	187	982	525.1%	372	8
2月	900	82	1,059	1291.5%	375	6
3月	2,000	565	2,170	384.1%	916	27
下半期計	8,200	1,696	6,582	388.1%	2,529	64
合計	14,000	2,132	9,740	456.8%	4,426	113

外国人利用者:2022年度 1,155人(前年比 2566.7%) 2021年度 45人

日本人利用者:2022年度 8,585人(前年比 411.4%) 2021年度 2,087人

団体:2022年度 64組 4,426人 構成比 45.4%(前年比 426.0%) 2021年度 55組 1,039人 構成比 48.7%

個人:2022年度 5,314人 構成比 54.6%(前年比 486.2%) 2021年度 1,093人 構成比 51.3%

※ 参考 2018年度 年間宿泊者数 20,412人

④ 宿泊者へのサービス事業

宿泊者の多い特定の日に、ロビー等一定の場所に参加者を集めて行うということになるため、年度内の実施は見送りました。

⑤ モニタリング

- ・利用者アンケートの実施
- ・団体代表者からの聞き取り調査
- ・予約サイトの口コミへの返信
- ・予約サイトのレーティング

(3) 大阪市立青少年センター

各室定員の削減は一定期間残ったものの、休館や時短営業はなく、利用団体数、利用率ともに徐々に回復しました。

講義室及び美術工房は、一堂に会しての会議や研修の再開に伴い、利用が伸びました。また、ダンス練習室、音楽練習室、練習発表室の利用につながるイベント活動も復調してきました。

青少年事業・自主事業についても、感染予防対策の上で可能な限り実施しました。「KIDS DANCE」事業では、4月から新しい講師を迎えたことで新鮮味が増し、子どもたちも楽しんでレッスンをこなっています。童謡喫茶は「KOKO で歌おう！童謡ひろば」にリニューアル、定員を縮小し5月に再開、第7波の影響で中止の時期もありましたが、下半期は再開し継続実施ができました。また、あらたな需要に応えるべく、寄席の事業を新規開催しました。

① 会議・研修

- ・大阪市との調整会議(隔月第3火曜日)
- ・消防避難訓練(6・12月)
- ・新大阪駅周辺地区帰宅困難者対策協議会(8・11・2月)

② 施設管理

- ・1号エレベーター落雷の影響による故障の修理(5月)
- ・ホール舞台吊りもの機構保守点検(6月)
- ・ホール舞台照明設備保守点検(7月)
- ・駐車場タイヤ止め破損補修修理(11月)
- ・1号エレベーター非常通報装置故障修理(12月)
- ・1階スタッフルーム及び荷捌き場空調修理実行(3月)
- ・利用定員制限の緩和(3月)

③ 利用状況

(単位:人、%)

	利用コマ数	前年比	利用率	人数	目標人数
4月	2,691	96.4%	38.7%	10,191	9,500
5月	2,657	----	36.9%	9,968	9,000
6月	2,828	120.1%	40.7%	10,819	9,000
7月	3,008	114.3%	41.9%	11,226	10,000
8月	2,927	122.1%	40.7%	10,335	10,000
9月	2,942	125.8%	42.3%	11,156	11,000
上半期計	17,053	113.0%	40.2%	63,695	58,500
10月	3,216	115.5%	44.7%	12,888	12,000
11月	3,038	111.3%	43.7%	12,641	11,000
12月	2,760	103.0%	41.1%	13,602	10,000
1月	2,615	124.0%	43.6%	9,361	9,000
2月	2,975	124.0%	46.0%	11,847	9,500
3月	2,986	147.9%	48.8%	12,814	11,000
下半期計	17,590	119.0%	44.7%	73,153	62,500
合計	34,643	115.4%	42.4%	136,848	121,000

利用コマ数 : 2022年度 34,643コマ(前年比139.9%) 2021年度 24,765コマ

利用人数 : 2022年度 136,848人(前年比170.2%) 2021年度 80,399人

※ 参考 2018年度 年間利用コマ数 53,634 利用者数 243,850人

④ 青少年育成事業

・ここぷらキッズ 定期フリースペース開放

休館日を除く毎週水曜日(内容:昔あそび、エコクラフト、外国語に親しむ) 中止(※1)

・ここぷらキッズ イベント事業

4月 アロマワックスサシェを作って大好きな人にプレゼントしよう 参加8人(予定10人)

5月 ミサンガづくり 参加13人(予定10人)

6月 ふるふるスライムづくり 参加24人(予定10人)

7月 鉄琴づくり 参加 6人(予定10人)

8月 ふくぶく石鹸づくり 参加10人(予定10人)

9月 とんとん相撲大会 参加 1人(予定10人)

10月 ハロウィン モビールづくり 参加12人(予定15人)

11月 車おもちゃづくり 参加 6人(予定15人)

12月 クリスマス・ツリーづくり 参加13人(予定15人)

1月 お正月遊び こま・かるた 中止

2月 ふりふりバターづくり 参加11人(予定15人)

3月 スライムづくり 参加27人(予定15人)

・夏休み親子で楽しむ工作教室(8月) 参加9家族22人(予定10家族20人)

・KIDS DANCE(4~3月 毎週火曜日) 参加各回8~16人(予定各回15人)

・七夕まつり(6月~7月) 参加200人(短冊枚数による)

・キッズカフェ(2月) 参加34人

・KOKO Thanksgiving Festa(3月) 参加250人

⑤ 自主事業

・KOKOカルチャー教室

やさしいヨーガ(4~3月) 参加延べ47人(予定40人)

ささっと描ける! 似顔絵教室(4~3月) 参加延べ36人(予定40人)

中高年から始めるらくらくピアノ(3クラス)(4~3月・8月中止) 参加延べ117人(予定90人)

はじめよう! 自彊術(4~3月) 参加延べ54人(予定45人)

・KOKOで歌おう! 童謡ひろば(月1回)(4・7・8・9月中止) 参加延べ274名(予定各回30人)

・ふんふん寄席(2・3月) 参加延べ44人(予定各回40人)

・フォークソングナイト(9・11・1・3月) 参加延べ62人(予定各回25人)

・KOKO de CONCERT(10・1・3月) 参加延べ71人(予定各回30人)

⑥ モニタリング

・「利用者の声」箱の設置

・事業参加者へのアンケート

・利用者アンケート(9月)

(4) ココカフェ

店内の座席数を24席に減らし、屋外にテラス席を16席設置しての運用や、客席へのアクリル板の設置、ランチタイム、ティータイムの全メニューのテイクアウト対応を継続しました。また、10月よりランチメニューを一汁三菜をテーマにした定食スタイルに変更するとともに、ステージを使用してのライブ・イベント・パーティーなど夜の貸切りでのご利用の受付を再開しました。

回復基調にある大阪市立青少年センター利用者のランチ利用を促進するため、施設利用者に対してランチタイムにご使用いただける月替わりの割引券の配布をしました。

① 売上状況

(単位:千円)

	予算額	前年度売上	当年度売上	前年比
4月	786	472	618	130.9%
5月	871	0	304	- - -
6月	1,218	122	802	657.4%
7月	1,506	388	766	197.4%
8月	2,072	303	770	254.1%
9月	1,699	235	648	275.7%
上半期計	8,152	1,520	3,908	257.1%
10月	1,755	446	573	128.5%
11月	1,924	436	1,110	254.6%
12月	1,959	451	1,230	272.7%
1月	1,696	443	667	150.6%
2月	1,826	258	791	306.6%
3月	2,016	326	435	133.4%
下半期計	11,176	2,360	4,806	203.6%
合計	19,328	3,880	8,714	224.6%

・ランチ 2022年度 3,971食 2021年度 2,409食 (前年比 159.9%)

・弁当 2022年度 689食 2021年度 682食 (前年比 185.2%)

・パーティー 2022年度 415食 2021年度 61食 (前年比 680.3%)

※ 参考 2018年度 年間売上高 26,830千円

② ステージの利用

ライブ事業・イベント事業・宴会・結婚式2次会等の予約・利用を再開。

ライブ・イベント・宴会・結婚式2次会でのステージを使つての利用無し。

② 施設管理

全席にパーテーションを設置しているほか、CO₂センサー、レジカウンターに透明シート、店頭入り口、店内にお客様に自由にお使いいただける消毒用アルコールを設置しています。大阪府感染防止認証ゴールドステッカー、ゴールドステッカーワクチン検査パッケージの全てを取得し店頭、店内、レジ前に掲示しています。

③ 主催・自主事業

・フォークソングナイト (大阪市立青少年センター 自主事業 参照)

④ 新規取り組み

新大阪ユースホステルでは、少数の個人客に対して夕食を提供するのが、人員配置や生産性向上の観点から困難なため、ご予約のお客様には事前にココカフェで調理し提供を行いました。

また、青少年センター会議室でのお弁当の提供がまだ再開できないため、希望される方にはユースホステルの食堂またはカフェ店内にて予約限定のお弁当またはランチを提供しました。

(5) 大阪国際ユースホステル・羽衣青少年センター

宿泊では、全国旅行支援などを活用したパッケージプランの販売で年末年始を中心に個人利用が増えました。利用制限・入国制限の緩和により、国内・海外ともに学校団体の利用に回復の兆しが現れました。施設利用は宿泊利用者数に左右される部分が多いのですが、メニューをリニューアルしたこともあり、野外でのバーベキュー場はいち早く活気を取り戻しました。

主催事業では、従来より好評だった食事イベントの再開を心待ちにされていた方も多く、大変喜ばれました。「童謡喫茶」の内容を一新した「歌レクの会」も年間を通じて実施できました。新しい取り組みとしては「キッズサマーデイキャンプ」では近隣施設の協力でボート体験を、大人向けではストレッチローラーピラティスを実施しました。

食事を定食スタイルから従来のバイキングに戻す一方、感染症対策としてアルコール消毒薬の設置は継続するなど配慮を行い、過去利用者へのダイレクトメールも実施するなど、利用者増への取り組みを行いました。

① 会議・研修・渉外等

- ・人権研修(10月)
- ・高石市地震津波総合避難訓練に参加(11月)
- ・消防避難訓練(9・3月)
- ・公園関係施設協議会 実施なし
- ・浜寺公園スプリングフェスタ・オータムフェスタ 実施なし

② 施設管理・運営

- ・女性浴室ろ過装置逆流弁点検交換(6月)
- ・食堂での食事提供スタイルを定食型からバイキングに戻す(6月)
- ・体育館床ワックス掛け(8月)
- ・保健所立ち入り検査(9月)
- ・2F スタジオ系統空調室内機洗浄(9月)
- ・電話機更新(9月)
- ・食堂定員制限の緩和(10月75席、12月105席)
- ・男女浴室混合水栓更新(1月)
- ・ボイラーラインポンプ更新、ボイラー室配管修繕(2月)
- ・消防設備更新(消火ホース補修・自家発電機修繕・誘導灯交換)(3月)
- ・ろ過機注水弁交換工事(3月)
- ・炊さん場の定員を1テーブル10名から15名に戻す(3月)

③-1 宿泊利用状況

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	内団体 人数	団体数
4月	600	422	873	206.9%	841	23
5月	500	1	1,164	1164.0%	1,126	38
6月	500	33	554	1678.8%	537	15
7月	1,200	661	1,594	241.1%	1,550	58
8月	2,200	559	1,467	262.4%	1,428	50
9月	900	25	612	2448.0%	603	14
上半期計	5,900	1,701	6,264	368.3%	6,085	198
10月	1,100	226	634	280.5%	616	15
11月	1,200	572	597	104.4%	569	20
12月	1,100	864	1,074	124.3%	976	30
1月	400	174	401	230.5%	378	15
2月	800	37	143	386.5%	114	6
3月	2,300	609	1,922	315.6%	1,859	49
下半期計	6,900	2,482	4,771	192.2%	4,512	135
合計	12,800	4,183	11,035	263.8%	10,597	333

外国人利用者:2022年度 229人 2021年度 0人(前年比--%)

日本人利用者:2022年度 10,806人 2021年度 4,183人(前年比258.3%)

団体:2022年度 333組 10,597人 構成比96.0%(前年比263.2%) 2021年度 139組 4,026人 構成比96.2%

個人:2022年度 438人 構成比4.0%(前年比279.0%) 2021年度 157人 構成比3.8%

予約サイトからの予約件数: 2022年度 42件 156人 2021年度 6件 21人

※ 参考 2018年度 年間宿泊者数 24,140人

-2 貸室利用状況

	利用コマ数	前年比	利用率	利用人数	目標人数
4月	1,725	198.0%	18.3%	6,710	7,300
5月	2,362	- - -	24.3%	10,361	7,300
6月	1,246	240.5%	13.2%	5,017	7,000
7月	1,364	131.3%	14.0%	5,723	8,000
8月	1,604	161.6%	16.5%	6,357	11,000
9月	1,068	173.2%	11.3%	5,311	7,000
上半期計	9,369	232.0%	16.3%	39,479	47,600
10月	1,347	125.1%	13.8%	5,360	7,700
11月	1,021	69.5%	10.8%	4,333	7,000
12月	946	89.0%	10.8%	3,829	2,600
1月	669	144.8%	7.9%	2,401	2,200
2月	599	124.9%	7.7%	2,827	2,400
3月	1,837	128.2%	18.9%	11,156	7,500
下半期計	6,419	107.3%	11.9%	29,906	29,400
合計	15,788	157.6%	14.2%	69,385	77,000

利用コマ数 :2022年度 15,789コマ (前年比157.5%) 2021年度 10,022コマ

利用人数 :2022年度 69,385人 (前年比170.6%) 2021年度 40,681人

※ 参考 2018年度 年間利用コマ数 27,918 利用者数 133,8140人

-3 部屋タイプ別傾向

(単位:%、人)

	研修室・和室・ 音楽室等	体育館・グラン ド・3on3	炊さん場	利用人数
2022年度	12.7%	37.7%	10.1%	69,385
2021年度	7.7%	39.4%	6.9%	40,681
前年比	164.9%	95.7%	146.4%	170.6%

④ 主催事業

<子ども、親子対象事業>

・はごろもキッズ事業

8月 キッズサマーデイキャンプ 参加15人(予定16人)

1月 キッズウインターデイキャンプ 参加20人(予定20人)

3月 キッズデイキャンプ 参加20人(予定20人)

・親子 de アウトドアクッキング(7~3月 3回) 参加延べ80人(予定各回24人)

・親子 de 防災イベント(9月) 台風の影響を考慮し中止

・発酵味噌作り教室(10月) 参加17人(予定20人)

・キッズクッキング(11・2月) 参加23人(予定各回15人)

・友×遊フェスティバル(11月) 参加151人(予定300人)

・はごろもボードゲーム(12月) 参加12人(予定24人)

・もちつきイベント(1月) 参加19人(予定20人)

<大人対象事業>

・はごろもヨガスクール前期(4~7月 午前4コース) 参加70人(予定72人)

・はごろもヨガスクール前期(4~7月 午後2コース) 参加 8人(予定36人)

・はごろもヨガスクール中期(9~12月 午前4コース) 参加76人(予定72人)

・はごろもヨガスクール中期(9~12月 午後2コース) 参加13人(予定36人)

・はごろもヨガスクール後期(1~3月 午前4コース) 参加74人(予定72人)

・はごろもヨガスクール後期(1~3月 午後2コース) 参加13人(予定36人)

・太極拳前期(4~7月 初級・中級) 参加27人(予定60人)

・太極拳前期(4~7月 剣コース) 参加 8人(予定30人)

・太極拳中期(9~12月 初級・中級) 参加17人(予定60人)

・太極拳中期(9~12月 剣コース) 参加 8人(予定30人)

・太極拳後期(1~3月 初級・中級) 参加17人(予定60人)

・太極拳後期(1~3月 剣コース) 参加 8人(予定30人)

・童謡喫茶(4月) 参加45人(予定50人)

・はごろも歌レクの会(6~3月 8回 9月中止※1) 参加延325人(予定各回50人)

・ノルディックウォーキング(6・11月 2月は雨天中止) 参加延べ34人(予定各回30人)

・はごろも寄席(7・1月) 参加延べ42人(予定各回50人)

・はごろもストレッチローラーピラティス体験会①②(9月) 参加延べ22人(予定各回10人)

- ・はごろもストレッチローラーピラティスⅠ期(10～12月) 参加17人(予定15人)
- ・はごろもストレッチローラーピラティスⅡ期(1～3月) 参加12人(予定15人)
- ・日本酒のすすめ(2月) 参加56人(予定50人)

<宿泊者対象事業>

- ・年越しイベント(12月) 参加延べ50人(予定60人)
- ・正月イベント(1月) 参加延べ15人(予定30人)

⑤ キャンペーン等

大阪いらっしやいキャンペーン 個人21組44人、団体3組45人

⑥ ボランティアリーダーの活動

- ・羽衣ボランティア(シニア:炊飯・クラフト等指導)12人 日常指導等
- ・協力ボランティア登録団体(イベント支援等)3団体 主催事業実施なし

⑦ モニタリング

- ・利用者アンケート
- ・事業・イベント参加者アンケート
- ・利用者からの聞き取り調査
- ・予約サイトのレーティング

⑧ 地域との協働など

・地域の団体やグループ(シニア自然大学・泉州ひまわりネット・ボランティア活動研究会・羽衣国際大学)に、主催事業の企画参画や運営の補助・プログラム指導を依頼。

(6)大阪府立少年自然の家

新しい取り組みや利用者ニーズへの対応、コロナ影響下からの自然回復だけでなく、新しい取り組みや利用者ニーズへの対応などを行い、2018年度と比較して8割まで回復しました。

具体的には、要望の多かったキャンプファイヤーはじめ各種アクティビティの指導(有料)、個人・ファミリー・小グループが利用しやすいパッケージプランの導入、少人数向けテントサイトの整備などで、サービスの向上と収益の確保の両立を図りました。安全・快適に活動していただくための取り組みとしては、蜂や蛇の捕獲機の設置や、食事のアレルギーへの対応の見直しを行いました。専用水道から貝塚市の公営水道への切替、女子お手洗いの洋式化(順次)も大阪府により実施されました。

事業については、ごく一部に集客不足や天候等による中止もありましたが、希望多数により定員や回数を増やしたものもあり、大変賑わいました。「女性のためのソロキャンプ」や「プログラミングキャンプ」、バーベキューガーデンを使った「ガーデンイベント」など、新たなニーズへの対応も前年に引き続き好評でした。また「出前講座」の依頼が増えました。

施設のシンボルでもある「カリヨンの鐘」の修理も完了した他、職員が重機の操作資格を取得することで、登山道他野外施設の整備が自ら可能になるなど、施設整備も進めました。

① 会議・研修等

- ・少年自然の家運営会議(5・9・12・3月)
- ・大阪府キャンプ協会総会(6月) 1名
- ・パワーショベル運転資格講習(10月) 2名
- ・消防避難訓練(10・3月)
- ・人権研修(11月)
- ・大阪府おおさか元気広場関係者研修(11月) 2名
- ・キャンプディレクター1級養成講座(12・1月) 1名
- ・近畿地区青少年施設協議会 所長研修会、専門研修会(12月) 2名
- ・ネイチャーゲームリーダー養成講座(1月) 3名
- ・大阪ユースホステル協会全体研修(2月)
- ・自然の家専属指導者研修(2月) 22人
- ・大阪府青年の家等連絡協議会(3月) 3名

② 施設管理

<全体>

給水設備工事 専用水道から貝塚市水道に切替(大阪府公共建築室)

誘導灯・非常照明バッテリー交換(大阪府公共建築室)

<館内>

A棟女子トイレ便座洋式化改修工事(大阪府公共建築室)

小研修室研修用長机更新(大阪府教育庁地域教育振興課)

カリヨンの鐘補修

宿泊棟修繕工事等(全リーダー室エアコン電源改修・A棟1Fカーペット汚損交換・B棟1F廊下および階段天井補修・浴室雨漏り補修)

天井給湯配管漏水修理(食堂前廊下・クラフト室)

トイレ不良個所の補修・修繕(洗浄水吐水ピストンバルブ交換・男子小便器センサー取替)

蛍光灯のLED化工事(B棟1F廊下・C棟1F廊下・多目的トイレ・女子トイレの一部)

浴室ろ過ポンプ電源改修工事

屋上消火補給槽逆止弁修理

食堂・厨房設備修理・改修(エアコンスイッチ修理・地下食品庫換気扇改修工事と煙探知機交換・前処理室プレハブ冷凍庫コンプレッサー自動給水弁交換)

<屋外>

つどいの広場埋設給水管漏水補修工事(大阪府公共建築室)

玄関前土間修繕工事(大阪府公共建築室)

登山道整備(重機使用地ならし・道しるべの制作と設置)

バーベキューガーデン内線電話配線断線補修

アスレチック遊具増設・安全対策

ツリーイングフィールド整備、倒木処理、高枝選定

動物・害虫防護措置(燕よけネット・コウモリよけネット・忌避剤・アブキャッチャー設置。スズメバチの巣の除去)

1号道路陥没補修・汚水樹と排水管の洗浄
つどいの広場および流星の森の電源補修
<その他>

YouTubeに施設やアクティビティーの紹介動画をアップ
職員駐車場整備

③ 利用状況

(単位:人、%)

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	宿泊人数	日帰人数
4月	5,000	975	7,755	795%	4,175	3,580
5月	10,000	0	15,580	----	7,306	8,274
6月	10,000	326	11,495	3526%	5,959	5,536
7月	5,000	5,873	7,714	131%	3,994	3,720
8月	6,000	2,887	5,069	176%	2,505	2,564
9月	6,500	1,130	5,991	530%	2,751	3,240
上半期計	42,500	11,191	53,604	479%	26,690	26,914
10月	7,500	9,293	7,122	77%	3,438	3,684
11月	10,000	11,770	4,714	40%	2,172	2,542
12月	2,200	3,212	2,513	67%	1,367	786
1月	2,000	1,159	1,659	143%	765	864
2月	1,300	890	1,679	189%	644	1,035
3月	4,500	2,648	6,072	229%	3,739	2,333
下半期計	27,500	28,972	23,759	56%	12,125	11,244
合計	70,000	40,163	77,363	192%	38,815	38,158

利用人数：宿泊 2022年度 38,815人（前年比 241.0%）2021年度 16,109人
日帰 2022年度 38,188人（前年比 158.8%）2021年度 24,054人

※ 参考 2018年度 年間宿泊者数 51,044 年間日帰利用者数 43,246人

④ 主催・自主事業等

ガーデンイベント①(絵本でいただきます)(4月2回) 参加96人(予定各回30人)
 ガーデンイベント②(ホテルのタベ)(6月3回 内1回雨天中止) 参加56人(予定各回30人)
 ガーデンイベント③(BBQ プールパック)(7~8月16回)* 参加80人(予定各回20人)
 ガーデンイベント④(焼き芋&ハロウィンクラフト)(10月) 最少催行に至らず中止(予定30人)
 ガーデンイベント⑤(ダッチオープン)(12月) 参加73人(予定30人)
 はじめてのキャンプにチャレンジ(4~5月 4回)* 参加延べ162人(上限各回48人)
 女性のためのソロキャンプ(5~11月 4回) 参加延べ 46人(予定各回10人)
 親子 de しぜんのようちえん(5~1月 4回) 参加延べ 93人(予定各回30人)
 キッズデイキャンプ(5~3月 3回) 参加延べ 84人(予定各回20人)
 フォレストジュニアクラブ(6~3月 6回) 参加延べ211人(予定各回24人)
 中高生チャレンジキャンプ(8月) 参加 8人(予定10人)
 こどもワイルドキャンプ(8月) 参加20人(予定24人)
 おとなのえんそく(シャワーライving)(8月) 参加 8人(予定12人)
 夏休みお泊りパック(8月 9回)* 参加延べ139人(予定各回48人)
 シルバーウィークお泊りパック(9月 4回内1回台風接近で中止)* 参加43人(予定各回50人)

防災キャンプ(9月)	参加13人(予定50人)
秋のファミリーキャンプ(10月)	参加44人(予定50人)
コスプレの森(10~11月 6回 内3回参加者なしの為中止)	参加12人(予定50人)
秋たっぷり DAY(第37回オープンデー代替)(11月)	参加92人(予定100人)
えほんのひろば(秋たっぷり DAY 併催)(11月)	参加92人(予定100人)
大阪府アドプトフォレスト(11月)(企業側よりコロナを鑑み中止連絡)	(予定12人)
プログラミングキャンプ(11月)	参加19人(予定24人)
ツリーイングリクライマー資格認定講習 T-1(12月)	(最少催行に至らず中止)(予定6人)
冬のお泊りパック(12~1月 5回)*	参加70人(上限各回48人)
焚火を楽しもう(12~2月 9回 内1回雨天中止)	参加340人(予定各回50人)
指導者養成講座(ネイチャーゲームリーダー養成講座)(1月)	参加10人(予定20人)
サバイバルマスター1DAY チャレンジ①(2月)	参加69人(予定50人)
サバイバルマスター1DAY チャレンジ②(3月)	参加70人(予定50人)
乗馬体験と臨床動作法(3月)	参加31人(予定50人)
インターンシップ推進事業(年内随時)	参加 7人

<出前講座>

はつがの小学校 スプーンづくり	参加25人
岸和田市立山滝地区公民館 キャンプ用品説明	参加12人
門真市立大和田小学校 スプーンづくり	参加17人
門真市立沖小学校 ロープ遊び	参加17人
門真市立五月田小学校 スプーンづくり	参加15人
寝屋川市立西小学校 スプーンづくり	参加34人
河南町立総合体育館 焚火体験	参加14人
貝塚中央公民館 アウトドア初心者のためのキャンプ講座	参加 5人

* は、期間中に多数回設定しパッケージプランとして実施したもの

⑤ ボランティアリーダーの活動

・そぶらリーダー(事業補助・活動の指導) 45人

⑥ 行政・地域との協働など

- ・サポート協力団体(レクリエーションプログラム協力者連絡会、葛城ネイチャー)との連携協力
- ・高齢者日雇い労働者就労支援にて就労場所の提供
- ・地域の消防署による山岳訓練の場所を提供
- ・大阪府「なにわなんでも大阪検定」に協賛として参加
- ・貝塚市図書館から書籍の貸出やイベントの紹介
- ・府下の学校、公民館等より依頼を受け、出前事業を実施

⑦ モニタリング

・施設アンケート、食事アンケートの実施

(共同指定管理者 一般財団法人大阪府青少年活動財団)

(7) 大阪市立長居ユースホステル

コロナ禍からの回復を期していましたが厳しい状況が続き、3月の春休み期間にはいってようやく旅行者が戻り始めた実感できました。

予約や問合せは、公式ホームページ・メール・旅行予約サイト・SNS のダイレクトメッセージなどによるものが圧倒的に増えているため、ネット媒体において常に旬の情報を発信することと、目新しい宿泊プランの造成・掲載に努めました。

宿泊だけでなく、集会室の利用促進にも力を入れ、近隣住民を対象にヨガスクールの新規コースの開設、キッズダンス事業の新規立ち上げを行いました。この他、新規事業としては、東住吉区図書館、長居植物園、自然史博物館など、公共施設や園内施設とのコラボレーションによる「飛び込め！ 絵本の世界」を、障がい者と健常者が共にサッカーを楽しむ「ミライリーダーキャンプ」等を実施しました。

① 会議・研修等

- ・大阪市との調整会議(隔月第3火曜日)
- ・長居公園指定管理者会議(経営会議・連絡会議 各月1回)
- ・IT助成金事業に関する研修(5月)
- ・消防避難訓練(8・2月)
- ・SDGs研修(10月)
- ・食品衛生講習(10月)
- ・人権研修(10月)
- ・地震避難訓練(1月)
- ・ユースホステル運営研修(2月)

② 施設管理・運営

- ・給湯ボイラー設備点検(6月)
- ・浴槽循環配管の薬品洗浄(9月)
- ・給湯ポンプの保守(10月)
- ・受変電設備の点検整備(10月)
- ・厨房の食器洗浄機械の更新(2月)
- ・客室リネンのクリーニング(3月)

③ 自主事業

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ・健康体操ヨガスクール(4~3月 全99コース) | 参加延べ1,185人(予定各回15人) |
| ・温活ヨガスクール(4~3月 全102コース) | 参加延べ 787人(予定各回15人) |
| ・ふれあい卓球(4~3月 全94コース) | 参加延べ 938人(予定各回12人) |
| ・Soccer Camp 2022(7月 1泊2日) | 参加27人(予定40人) |
| ・ミライリーダーキャンプ 2022(7月 1泊2日) | 参加33人(予定50人) |
| ・キッズダンス教室(8~3月 全60コース) | 参加延べ1,263人(予定各回30人) |
| ・みんなで歌おう(9・12・2月 全3回) | 参加延べ 139人(予定各回50人) |
| ・秋のオートミールランチ(10月) | 参加17人(予定20人) |
| ・飛び込め！絵本の世界(11月 1泊2日) | 参加34人(予定20人) |

④-1 宿泊利用状況

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	内団体人数	団体数
4月	500	74	103	139.2%	61	4
5月	400	0	226	---	180	8
6月	300	20	159	795.0%	26	1
7月	800	141	373	264.5%	252	14
8月	1,500	252	698	277.0%	594	29
9月	700	28	209	746.4%	88	5
上半期計	4,200	515	1,768	343.3%	1,201	61
10月	500	138	173	125.4%	86	5
11月	500	216	204	94.4%	147	6
12月	800	303	363	119.8%	250	16
1月	300	103	447	433.9%	356	20
2月	400	60	315	525.0%	268	12
3月	800	496	830	167.3%	695	38
下半期計	3,300	1,316	2,332	177.2%	1,802	97
合計	7,500	1,831	4,100	223.9%	3,003	158

予約サイトからの件数 2022年度 98件 207人 (前年比 207.0%) 2021年度 84件 100人
 大阪いらっしやいキャンペーン 154組 256人

④-2 集会室利用状況

	利用コマ数	前年比	利用率	利用人数	目標人数
4月	87	255.9%	24.2%	842	600
5月	77	---	21.4%	731	700
6月	76	253.3%	21.1%	742	600
7月	102	185.5%	28.2%	824	800
8月	99	202.0%	27.5%	994	1,000
9月	93	258.3%	25.7%	1,019	800
上半期計	534	231.0%	24.7%	5,152	4,500
10月	104	148.6%	29.0%	1,069	700
11月	166	158.1%	46.0%	1,860	700
12月	106	123.3%	29.5%	1,628	800
1月	97	147.0%	27.0%	1,160	500
2月	94	156.7%	26.2%	1,583	500
3月	116	196.6%	32.2%	1,823	800
下半期計	683	155.1%	31.7%	9,123	4,000
合計	1,217	193.1%	28.2%	14,275	8,500

⑤ モニタリング

- ・客室、ロビー設置のアンケート回収
- ・ウェブ(QRコード)アンケートの実施

(大阪ユースホステル協会は長居公園共同指定管理者
 の一員として「大阪市立長居ユースホステル」を担当)

以 上